

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	林業課長 桑本 幸夫	電話番号	0852-22-5167
----------	------------	------	--------------

事務事業の名称	中山間地域の農林試験研究推進事業		
目的	(1) 対象	農林業者、林業経営体、木材関連業者等	
	(2) 意図	中山間地域の活性化及び森林の公益的機能の発揮に結びつけるため、中山間地域における農業、畜産業及び森林・林業に関する試験研究を実施し、得られた成果（新技術等）が着実かつ効果的に現場に移転・定着・活用されるよう、農林業者、農林関係事業体等に対する情報提供並びに関係機関と連携した効率的な技術指導を行う。	
事業概要	【森林・林業育成技術の開発】林業用苗木、林木及び森林を健全な状態に保ち多様な機能を発揮させつつ多面的に活用できる状態にするため、試験研究を行う。 【木材利用技術の開発】素材生産業者、製材業者、建築関係事業体等に対して原産材の材質特性や材料性能等を明らかにし、利用促進に寄与するため試験研究を行う。 【資源環境技術の開発】農家、畜産農家、林家等に対して、きのこの栽培技術や林間放牧技術の開発など、地域資源を活用した産業振興に寄与するため試験研究を行う。 【鳥獣対策技術の開発】農家、畜産農家、林家に対して鳥獣の生態解明と農林作物被害の回避技術を提供するため、試験研究を行う。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 研究期間が終了した課題のうち現地普及が可能と判断された件数	目標値		3.0	5.0	8.0	8.0	件
		取組目標値						
	式・定義 農林水産試験研究課題設定及び評価要領第5の3に基づいて普及可能・目標達成と判断された研究課題の件数（累計）	実績値	0.0					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						品種
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	48,881	53,534
うち一般財源 (千円)	34,905	36,872

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない。
---------------------	--------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

中山間地域における農業、畜産業、森林・林業に関する試験研究を実施し、得られた成果を着実かつ効果的に現場に移転定着活用されるよう情報提供、効率的な技術指導を行っている。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

平成27年度は、課題解決型研究課題3課題（「持続可能な林業経営を目指した人工林の循環利用システムの開発」「自然エネルギーを利用した木材乾燥技術の開発」「木材成分を利用した隠岐産木材の高付加価値化技術の開発」）のいずれも、研究成果が十分に活用されていると判断される研究であった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
なし
- ②困っている状況が発生している「原因」
なし
- ③原因を解消するための「課題」
なし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

研究成果が十分に活用されるよう、引き続き普及に努める。

9. 追加評価（任意記載）

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。